

所在地 / 〒004-0839 札幌市清田区真栄448-1
TEL / 011-883-4651
学校長 / 谷地田 穰
創立 / 1986年に北嶺中学校開校。1989年に北嶺高等学校開校。柔道とラグビーを校技とする。
URL / www.kibou.ac.jp/hokurei

	1年	2年	3年
男子	129名	127名	141名
女子	—	—	—
クラス数	3組	3組	4組
中高総生徒数	764名		



(交通アクセス)

札幌市営地下鉄東西線「大谷地」駅、同東豊線「福住」駅よりタクシーで20分。同東豊線「福住」駅よりバスで「アンデルセン福祉村」下車、徒歩10分。登下校時、札幌市営地下鉄東西線・南北線・東豊線方面にスクールバスを運行

少数精鋭の男子教育。文武両道で心豊かな人間を形成する

「めざすなら高い嶺」を合言葉に、東京大学や医学部医学科など難関大学への進学を目標とする男子進学校。中高一貫教育ならではの独自の教育プログラムにより、毎年多数の生徒の夢を実現させています。学業だけでなく、授業では、校技として全員に「柔道・ラグビー」に取り組ませることで、体力面や精神面を鍛えています。新しい教育改革に向けて「英語教育」に力を入れており、ハーバード大学での研修も全員で行います。「青雲寮」を併設しており、学習体制が整った「青雲寮コース」が注目を集めています。

スクールライフ

●教育内容

中高一貫の特性を生かし、大学受験に向けた効率的な授業を実践しています。中学校の英・数・国は、公立中学校の約1.8倍の授業数を確保。深い思考力を養成する一方、中3から高校の内容に入り、高3では大学入試に向けた応用問題に取り組みます。また、柔道とラグビーを必修化しているのも特徴です。新しい大学入試やグローバル社会に対応するため、さまざまなプログラムを展開。英語力を高めるため、英検®・TOEIC・TOEFLなどの英語能力テストに全生徒が挑戦します。ハーバード大学の学生を招いた「北嶺ハーバードキャンプ」、ニュージーランドの兄弟校との国

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	7	7	6	4	3
2年	7	7	6	4	3
3年	7	7	6	4	4
合計	21	21	18	12	10

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※月・火曜日は7時限、土曜日は4時限

◎登校時間：8時35分

マネーガイド

■2022年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	303,000円	0円	0円	3,000円	306,000円
初年度総額	303,000円	540,000円	0円	150,000円	993,000円

※青雲寮コース生は別途寮費が必要

際交流・短期留学などの取り組みにより、語学力の向上だけでなく、グローバル社会に必要な国際性を養っています。

●部活動

文化系14、体育系10のクラブと同好会があり、全員が何らかのクラブに加入することになります。テニス部、ラグビー部、ディベート部は全国大会にも出場しています。

○文化系／美術、囲碁・将棋、科学、数楽、ディベート、放送局、図書局、新聞局、クイズ研究会、写真、パソコン、ロボット、鉄道、ESS

○体育系／柔道、ラグビー、卓球、テニス、野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、陸上、剣道

●行事

学校行事として「全校登山」を実施。高2までの5年間、毎年進級するごとに標高も難度も高い山に挑みます。

●修学旅行・研修旅行

国際性の涵養を目的に、中3で京都・奈良研修旅行を実施します。日本の古き歴史と文化を学ぶとともに、京都大学留学生との国際交流を行います。高1では、グローバルリーダー養成プログラムの一環として、全員でハーバード大学・マサチューセッツ工科大学にて特別研修を実施。ニューヨークでも研修を行います。

◎寄付金：1口10万円(任意)

◎授業料：月納

◎奨学金・特待生制度：あり



サピックスからの
合格実績 (過去3年)

'20
61名

'21
68名

'22
60名

進学指導の概要

放課後や長期休暇に講習を実施し、さらなる学習の定着を図ります。高2までは主要3教科ごとに「ハイレベル」と「スタンダード」の2コースを、高3ではさらに細分化した志望校別の講座を開講します。そして、志望大学を絞り始める高1を対象に開催するのが、東京の大学を見学に行く「大学見学ツアー」です。

ガイド役は各大学に在学する先輩たち。後輩たちのさまざまな疑問に答えながら、キャンパス内を案内してくれます。また、年に複数回実施

する「進路講演会」では、さまざまな分野で活躍している方々を講師に招き、生徒の進路選択や職業選択に役立てていきます。

■併設高校から主要大学への合格実績

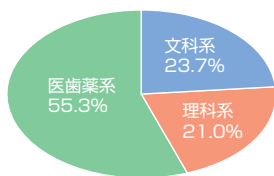
※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京大	一橋大	東京工業大	北海道大	東北大	筑波大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
20年	13	—	2	—	19	2	1	—	—	—	—	—	1	1	8	1	1	4
21年	17	—	2	1	31	4	2	—	—	—	—	1	1	1	13	6	1	28
22年	7	—	1	—	16	4	—	—	2	—	—	—	—	1	4	5	3	9
20年	7	1	3	1	21	5	—	—	2	—	—	1	1	1	7	6	4	11
21年	6	2	2	—	17	3	1	1	1	—	—	—	—	3	7	2	1	13
22年	7	2	2	—	23	4	1	2	1	—	—	1	—	3	10	4	3	13

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	成蹊大	成城大	神奈川大	管文部科学省 校外の大学 校所	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
20年	1	2	1	—	4	3	1	1	—	—	—	—	—	—	26	—	28	4
21年	1	11	3	—	27	17	5	1	—	1	—	2	—	—	28	—	43	17
22年	1	6	2	—	11	6	1	3	1	1	1	—	—	1	30	—	32	5
20年	1	9	2	1	13	8	3	3	1	1	1	—	—	1	34	—	37	11
21年	1	3	3	—	4	5	1	—	—	1	—	—	—	—	28	—	37	11
22年	1	4	3	—	6	5	1	—	—	1	—	—	—	—	32	—	48	20

★指定校推薦枠 (2022年度) 早稲田大、慶應義塾大、東京理科大、学習院大、中央大、同志社大など
※人数は非公表

■現役大学進学者の進路の内訳



入試情報

■過去3年間の入試結果

	募集人員	応募者	受験者	合格者	実質倍率
20年	120	1066	1052	835	1.3
21年	120	1249	1214	885	1.4
22年	120	1195	1162	883	1.3

■2022年度入試 受験者・合格者の教科別平均点

	算数	国語	理科	社会	合計
受験者	77.0	62.6	43.3	43.2	228.9
合格者	84.8	66.9	47.7	47.5	249.0

○配点：算国=各120点 理社=各80点
○合格最低点：専願182点・併願A204点・併願B205点

23年の募集要項

入試日/1月8日(本校・東京・大阪・名古屋・仙台・旭川・函館・帯広・釧路)
募集人員/男子120名(青雲寮コース60名)
合格発表/1月11日 ※ウェブ、郵送
手続締切/1月20日(予定)
試験科目/国語(60分・120点)、算数(60分・120点)、理科(40分・80点)、社会(40分・80点)
※大阪会場は3科(国算理)4科選択
面接/なし
受験料/20,000円

公開行事・説明会予定

【オープンスクール(本校)】要予約
8月27日(土)、10月15日(土)
【学校説明会】要予約
横浜会場
8月6日(土)13時～ TKP横浜駅西口カンファレンスセンター
10月1日(土)13時～ AP横浜
12月3日(土)13時～ AP横浜
東京会場
8月7日(日)10時～ ベルサール神田
10月2日(日)10時～ ベルサール神田
12月4日(日)10時～ ベルサール神田
名古屋会場
8月20日(土)14時～ ウィンクあいち
11月26日(土)14時～ ウィンクあいち
京都会場
8月21日(日)10時～ TKP京都四条駅前カンファレンスセンター
11月27日(日)10時～ TKP京都四条駅前カンファレンスセンター
大阪会場
8月21日(日)14時～ ナレッジキャピタルカンファレンスルーム TOWER-C
11月27日(日)14時～ ナレッジキャピタルカンファレンスルーム TOWER-C
【北嶺祭(文化祭)】
7月23日(土)10時～15時
7月24日(日)9時～14時
◆新型コロナウイルスの影響で変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

